

「廣作 ラストサムライ」 ～徳田興人 七回忌興行～

2012年3月25日(日) ①午後2時開演 ②午後6時開演

大阪・千日前/トリイホール

第1場 「一人(いちにん)の侍」 (1997年「徳田興人ひとり語り」より 渋谷ジャンジャン初演)

第2場 「くすのき学園の庭」 (廣作「アルジャーノンに花束を」「龍を撫でた人々」より)

* DANCE~NO.1 manami&kousuke

第3場 「ヒトミとヒロキ」 (廣作「タワーリングインフェルノ」「八百屋お八は生きていた」より脚色)

* ショータイム~漫才

* DANCE~NO.2 manami&kousuke

第4場 「エルミオーヌ」 (ラシーヌ・作「アンドロマック」より)

* ショータイム~コント

* ショータイム ~歌

第5場 「タクシーの女客~女優編」 (廣作「タクシードライバー」より)

第6場 「ひとり語り」 (廣作「タクシードライバー」より)

第7場 「くすのき学園の庭~エピローグ」

~ 般若心経 ~

劇団スタジオ・鏡

<http://www.geocities.jp/kagaminokagami/>

E-mail:studio-mirror@office.name

<徳田興人に一言>

<劇団友人より>

「厳しい現世で生きる弱い私たちに夢と希望を与えて下さり、ありがとう！！」

～ジャンジャンのねずみ～

「徳田興人は偽善と闘い、それを贖作シリーズに昇華させました。

興人の見果てぬ夢や月朧」

～藤本 晋～

「徳田よく頑張った！劇団の皆さん有難う！ 劇団四季同期生 村松康雄」

<スタッフ>

照明：野田幸夫「見えない所で一人、密かに努力する・・・そんなズルいあなたに私もなりたい。」

音響：松井 浩「飲んだはりますか パチンコしたはりますか ゴルフしたはりますか？」

ホム・ジ：マー坊「ここまで本気で叱ってくれる大人がいるのかと、心底驚きました。」

<キャスト>

稲 健二：「二度と稽古はつけてもらいたくありませんが、もう一度呑みたいです」

山口ゆか：「先生の打ち上げのお鍋が食べたくて放浪娘は帰ってきました。あの世でみんなにお鍋作ってはりますか？」

青木真理：「先生、『ありが10ぴきなのだ』です。よう言うてはりましたよネ♡」

村上博紀：「結局最後までお酒を飲めるようになりませんでした。精進します・・・」

三木温子：「先生の知らんうちに21歳になりました。すっかり大人のレディです!？」

丘野ユキ：「天国からのお告げをずっ～と待っていたのですが・・・何も降りて来ないまま早や6年、自分で道を探さねば～！」

* 皆さま 長らく劇団スタジオ・鏡をご愛顧いただき誠にありがとうございました<(_)>